

統合する小学校で市長が 子どもたちへ講話

4月に統合する谷井田小学校と三島小学校、板橋小学校と東小学校の子どもたちに、小田川市長および福田教育長から、統合についての講話を行いました。

それぞれの学校の子どもたちは、みな真剣な表情で講話に耳を傾けていました。今回の適正配置推進室だよりでは、講話を要約した内容をお知らせします。

市長から

皆さんの中でも、もう知っている人もいると思いますが、来年の4月に、二つの学校が一つになります。このことを統合と言います。

何が変わるかという、これまで別の学校に通っていた新しい友達と出会うことができるようになります。



スポーツが好きな人や、絵が上手な人、勉強が得意な人、面白い人など新しい人と出会い、たくさんの刺激を受けていくことで、新しい発見をすることができると思います。色々な経験をすることは、皆さんが大人になった時に、とても役に立ちます。

4月から始まる皆さんのたくさんの出会いを想い描いて、今からわくわくしながら楽しみにしてください。そして、何か心配なことやわからないことがあったら、必ず先生方に聞いて教えてもらってください。

学校の統合はつくばみらい市では初めての出来事になります。皆さんが第一号になりますので、今の学校のプライド・誇りをもって新しい学校生活を送ってほしいと思います。

教育長から

二つの学校が一つになったら、知らない先生ばかりになってしまうんじゃないかと思うかもしれませんが、4月から必ず皆さんの知っている先生が学校にいてくれますので、安心してください。

あと4カ月後には、新しい友達が増えて、新しい先生も増えて、新しい学校になります。新しい学校生活になると、心配になったり不安になったりすることがあるかと思いますが。そんな時は一人で悩まずに、お家の人や先生・友達にお話をしてほしいと思います。先生方は、皆さんが元気に学校生活を送れるように、必ず力に



なってくれます。これからの4カ月間で、皆さんがどんな学校にしたいか、ぜひ考えてみてください。学校は、みんなで作っていくものです。

市長のお話でもありましたが、二つの学校が一つになることは、つくばみらい市で初めての事です。皆さんが、その歴史的な第一歩の主役になります。私は皆さんなら、きっと素晴らしい学校にしてくれると信じています。

統合に向け、
交流事業を
実施中です！



むかしあそびで交流
(谷井田小と三島小の1年生)



木の実拾いで交流
(板橋小と東小の1年生)

谷井田小学校・三島小学校、板橋小学校・東小学校では、定期的に子どもたちの交流事業を実施しています。子どもたちは交流事業を通じて新しい友達ができて、仲良くなってきました。子どもたちが安心して4月の開校を迎えられるよう引き続き準備を進めていきます。